



ほけんだより

～小田北生の健康と幸せを願う～



こころの教育講演会を行いました!

2015年10月8日(木)
尼崎市立小田北中学校 保健室
養護教諭 永井 友樹

9/17(木)に、古賀小児科の助産師である古賀浩子先生をお招きして、「大切な命が生まれるその時～赤ちゃんを取り巻く人々の思いとは～」という題で、講演会を行っていただきました。赤ちゃんの大きさをフルーツに例えたり、感動的な映像を見せていただいたり、また赤ちゃんの心音を聴かせていただいたりと、とても貴重な経験をさせていただいた時間でした。みなさんには、事前と事後にアンケートに答えてもらいました。講演を聴いて、自分の気持ちがどう変わったのか、他の人はどのように感じたのか、読んで感じてください。

講演を聴いて、自分の気持ちがどう変わったのか、他の人はどのように感じたのか、読んで感じてください。

赤ちゃんの心音を聴かせてくれている

古賀先生と石崎さん。

「お母さんが、おなかの赤ちゃんを愛している気持ちが伝わってきました」「赤ちゃんの心音を初めて聴きました、すごい!」～みなさんの感想より～
古賀先生・石崎さん、ありがとうございました!



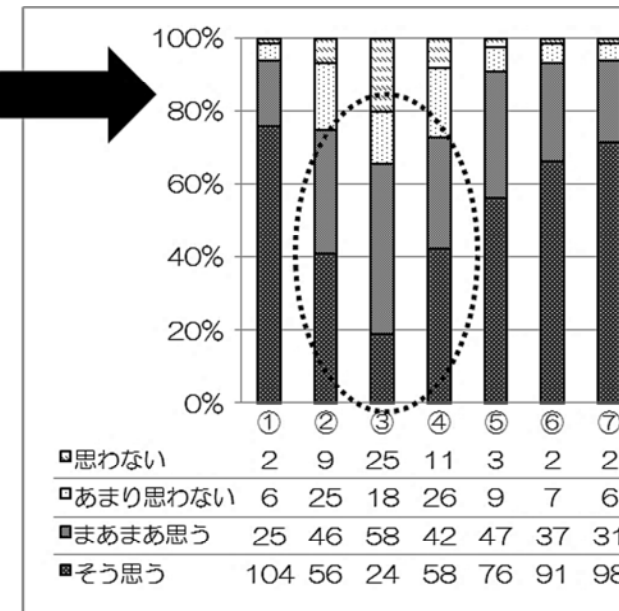
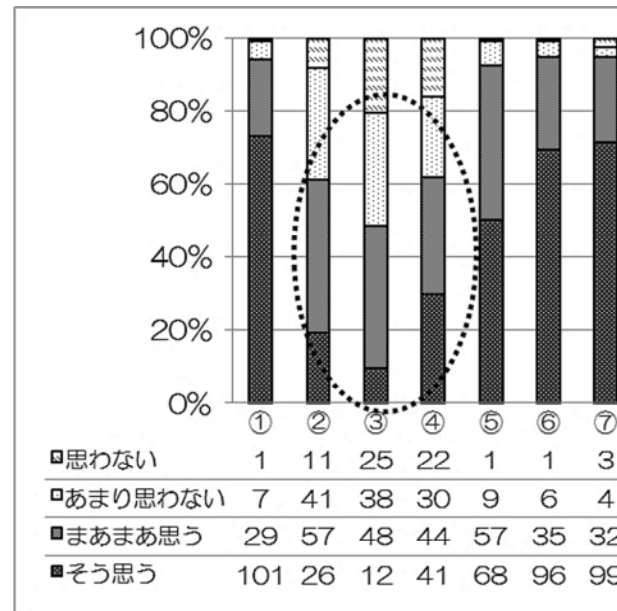
発表! アンケート結果

★アンケートの質問★

- ①自分の命は大切にしなければいけないと思いますか
- ②自分は価値のある(大切な・大事な)人間だと思いますか
- ③自分のことが好きですか
- ④自分の生まれたときのことについて聞いてみたいと思いますか
- ⑤家族から大切にされていると思いますか
- ⑥家族のことを大切に思いますか
- ⑦自分以外の人の命を大切に感じますか
- ⑧自分が将来パートナーを得て、家族をもつことをイメージしたことがありますか
- ⑨今日の講演の内容は理解できましたか

注目すべきは②③④。実はこの3つの項目で「そう思う・まあまあそう思う」と答えた人は約半分の人だけだったのです。自分の命は大切にしないといけないと思うけれど、自分のことはあまり好きではない…。そんな気持ちの人たちが多かったのでは・・・?

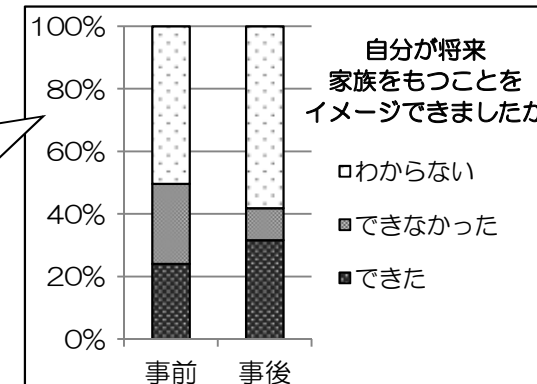
変わった!? 講演を聴いた後は・・・?



講演を聴いた後では、7～8割の人が「自分は価値のある人間」「自分のことが好き」という問いに「そう思う・まあまあ思う」と答えています。今のあなたがあなたとして生まれてこれたのは、本当に奇跡的な確率なのです。14～15年前に、命をかけて、あなたを産んでくれた人がいるからこそ、今のあなたも、そして周りの人たちも、ここまで生きてこられたのです。そう考えるとなんだか、生きてるだけですごいいんだ、十分なんだ、という気分になってきました。「自分は何のために生きているんだろう」「私なんて」・・・保健室にいて、そんな声をよく聞きます。でも、私からすれば、みんな元気に毎日を過ごしている、それだけでもすごい。生きる意味は、これからゆっくり探してみませんか。



将来をイメージするのは、少し難しかったでしょうか。家族のあり方はひとそれぞれ。正解はありません。それでも将来、自分がそこにいて幸せだと思える居場所があるといいですね。



みなさんの感想

※うらへつづく

- 赤ちゃんを産むということはしんどいし苦しいし痛いけど、産んだ後はすごくかわいいし、笑顔にさせてくれる大切な存在になるということがわかりました。
- 実際に生まれるまでの様子を見て、自分が将来子供を産むときのことがよりイメージできました。そして、自分もこうして生まれてきたんだということがわかって、こんなに喜んでもらって歓迎されて幸せなんだと思いました。赤ちゃんが生まれるシーンを見て、思わず涙がでました。待ち望んだ赤

ちゃんを胸においたお母さんの気持ちが言わずともわかりました。「ありがとう」という気持ちはいつでも忘れてはいけないと思いました。

- もっともっと周りの人たちを大切にしたいと思いました。自分もいろんな人から守られていると感じました。
- 自分のことをもっと大切にしないといけないと思いました。
- 「命は大切」と思うのは当たり前だけど、今日の講演会で赤ちゃんが生まれるということは簡単なことではないと思いました。人の命も自分の命も大切にしたいと思いました。
- おなかの赤ちゃんがおなかをけったり、動いていたのがとても印象に残りました。赤ちゃんのためにも今からしっかり自分の体を大切にすることがとても大事なことだということがわかりました。
- 動画を見て命のありがたさについて改めて考えさせられました。自分が苦労して産んだ子どもがハイハイしたり歩いたり成長していくのを見れるとすごい嬉しんだらうなあとと思いました。私もそんな風にお父さんお母さんに見守られて15年も経つんだと思うと親に感謝の気持ちでいっぱいです。
- 私も早く素敵な家庭をもちたくなりました。
- 身のまわりに妊婦さんがいたら、自分にできることをしたいです。
- 自分の親もこういう経験をして産んでくれたんだって思うと感謝しかない。
- 赤ちゃんも大変で、お母さんも大変だと思いました。お母さんになるのは大変で、しんどくて逃げ出したい時もあると思うけど、私は赤ちゃんを産みたいと思いました。将来あんな家族を築きたいです。
- パートナーは大切だと思いました。もしも自分が命を授かったときは絶対に大事に傷つけることのないようにしたいと思いました。
- もっと自分のことを大切にしようと思ったし、他人のことももっと大切にしようと思いました。
- 私は今まで結婚したくないって思ってたし、痛いから赤ちゃんも産みたくないって思ってました。だけど今回の講演を聞いて、命って大切だと思ったし、赤ちゃんも産みたいと思いました。将来が楽しみです。
- どんな命もたくさんの人に望まれ、支えられているんだなと思いました。母親の強さが本当に分かりました。
親や兄弟に支えられながら、これから先強く、自分を大切に生きていこうと思いました。
- 将来の自分のこととして考えていたらとても勉強になりました。将来自分がどうなっているのかとても楽しみです。
- お母さんたち、家族、周りの人たちに本当に大事にされてきたんだと改めて感じることができました。生まれてこれでよかったです。
- 命が生まれるということは、とても時間をかけながらはぐくんでいくものなんだと実感しました。
- 初めて赤ちゃんのことや、産んだ後の家庭を想像することができた。
- 今日の講演を聞いて、親には苦労をかけているなと感じた。これから少しでも恩返しできたらと思う。
- 自分も将来パパになる時は、しっかりしていいパパになりたいなと思いました。

さすが3年生！！

時間がない中でも、真剣に書いていることが伝わる感想ばかりです。感想を見ていると、「もし自分だったら・・・」と、将来の自分を思い浮かべながら講演を聴いていた人が多いように感じます。もし自分のおなかに赤ちゃんがいたら・・・。もし自分がお父さんになったら・・・。そう遠くない未来に、家族をもつ人もいるかもしれませんね。今回の講演会で聴いたことが、心の中に少しでも残ってくれるとうれしいですね。

